

研究活動報告

第27回 REVES 会議

6月2～4日に、シンガポール国立大学の医学大学院 (Duke-NUS Graduate Medical School Singapore) (シンガポール) において、健康寿命に関する国際研究報告会が開催された。この会議はほぼ毎年1回開催されており、WHOのGDB (Global Burden of Diseases) とは別のアプローチから健康寿命を研究している世界の研究者が一同に会する。今回は期間中に計42本の報告と1本の記念講演が行われた。報告は口頭のみでポスター発表はない。また同時並行のセッションがないために聞きたい報告は必ず聞けることも、この会議の特徴と言えるだろう。

当研究所からは、林玲子・国際関係部長と筆者が参加した。林部長は“Evolution of Japanese healthy life expectancy since 1970's”と題した報告を、筆者は“A demographic analysis on the average period of receiving medical care - from the viewpoint of disease structure -”と題した報告を行った。

健康寿命、さらには健康と死亡に関する専門的な研究発表会は国内ではほとんど無いことに加え、いずれの報告も質が高く、参加は大変に有意義であった。(別府志海 記)

日本人口学会第67回大会

日本人口学会第67回大会は、2015年6月5日(金)～6月7日(日)に名古屋市の椋山女学園大学で開催された。ただし6月5日(金)は大会前日の特別セッションとして「第5回地方行政のためのGISチュートリアルセミナー」が開催されたもので、正式な大会日程は6月6日(土)～7日(日)の二日間である。前日のチュートリアルセミナーには、次のように当研究所から二名が講師として登壇した。

●特別セッション：第5回地方行政のためのGISチュートリアルセミナー

組織者・座長：井上 孝 (青山学院大学)

- 1) 小地域統計分析 …………… 貴志匡博 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 2) GISを用いた施設の適正配置の考え方と適用例 …………… 鎌田健司 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 3) 人口減少期のみどり行政—GISによる空閑地分析— …………… 細江まゆみ (柏 市)
- 4) 極小領域における将来人口推計の可能性 …………… 長谷川普一 (新潟市都市政策部GISセンター)

正式日程である二日間に行われた学会報告は、次の通りである。第1日の会員総会では「団体会員」「賛助会員」「顧問」「総務委員会」の新設、事務局機能の外部委託等を内容とする会則改正案(事務局規定案を含む)が提議され可決された。

第1日 6月6日(土)

●企画セッション① ヨーロッパとアジアにおける結婚と再婚：長期的視点からの国際比較

組織者：黒須里美（麗澤大学）
 座長：津谷典子（慶応義塾大学）
 討論者：斎藤修（一橋大学）
 阿藤誠（厚生労働統計協会）

- 1) Beyond Malthus: Framework and Achievements of Eurasia Project
 …… Cameron Campbell and James Z.Lee (The Hong Kong University of Science and Technology)
- 2) Similarity in Difference: Marriage in Europe and Asia 1700-1900
 …………… Christer Lundh (University of Gothenburg, Sweden) 黒須里美（麗澤大学）
- 3) Remarriage, Gender, and Rural Households in Europe and Asia 1700-1900
 …………… 黒須里美（麗澤大学） Christer Lundh (University of Gothenburg, Sweden)

●テーマセッション① 人口学教育の現在

組織者・座長：中澤 港（神戸大学）

- 1) 教養としての人口学授業 …………… 本坊(岡部)恭子（大阪大学）
- 2) 文化と人口構造の接点：人口人類学 …………… 森木美恵（国際基督教大学）
- 3) 国際協力／国際保健における形式人口学教育の方法 …………… 中澤 港（神戸大学）
- 4) 学部におけるアクティブラーニングと大学院間の連携教育 …………… 和田光平（中央大学）
- 5) 将来人口推計方法の普及のために …………… 鈴木 透（国立社会保障・人口問題研究所）
- 6) 英国における人口学教育体験の一例 …………… 都築慎也

●自由論題報告 A

A1 健康と死亡 座長：稲葉 寿（東京大学）

- 1) 小地域特性を考慮した高齢者の居住地移動と健康状態の関連
 …………… 中川雅貴（国立社会保障・人口問題研究所）
- 2) 疾病構造と平均健康期間・平均受療期間の人口学的分析：1999～2011年
 …………… 別府志海（国立社会保障・人口問題研究所）
 高橋重郷（明治大学）
- 3) 日本版死亡データベース（JMD）を用いた死因分析 …………… 石井 太（国立社会保障・人口問題研究所）

A2 地域の少子化 座長：高橋重郷（明治大学）

- 4) 地域の出生率を規定する人口学的要因に関する研究 …………… 佐々井司（福井県立大学）
- 5) 自治体における少子化の背景要因と対策に関する事例分析 …………… 工藤 豪（埼玉学園大学）
 松田茂樹（中京大学）
 佐々井司（国立社会保障・人口問題研究所）
 高岡純子（ベネッセ教育総合研究所）
- 6) 市区町村の少子化対策が出生率に与えた効果の分析 …………… 松田茂樹（中京大学）

●自由論題報告 B

B1 社会政策 座長：杉野元亮（九州共立大学）

- 1) 生活の充足度に関する住民意識調査 …………… 大塚友美（日本大学）
- 2) 児童福祉の地域格差について …………… 永井保男（日本社会事業大学）
- 3) 少子化対策と地方自治体の負担 …………… 増田幹人（駒澤大学）

B2 出生行動 座長：加藤彰彦（明治大学）

- 4) 日本における子どもの性別選好：その動向と出生力への影響
 守泉理恵（国立社会保障・人口問題研究所）
- 5) わが国における出生率変動と女性の就業 菅 桂太（国立社会保障・人口問題研究所）
- 6) ポスト人口転換期の課題：政策による少子化是正は可能か？ … 佐藤龍三郎（中央大学）

●開催校代表，会員総会

- 会長講演「政策科学としての人口学の可能性」..... 原 俊彦（札幌市立大学）

●公開シンポジウム「地域人口は消滅するのか？」

組織者：吉田良生（椋山女学園大学）
 座長：原 俊彦（札幌市立大学）
 討論者：樋口美雄（慶應義塾大学）
 鈴木 透（国立社会保障・人口問題研究所）

- 1) 人口急減に対応する地方創生へのプロセス 五十嵐智嘉子（一般社団法人北海道総合研究調査会）
- 2) 人口減少と地方創生 加藤久和（明治大学）
- 3) 人口減少社会における第2次国土形成計画 奥野信宏（中京大学）

第2日 6月7日（日）

●企画セッション② 少子化時代の生物人口学

組織者：小西祥子（東京大学）
 座長：門司和彦（長崎大学）
 討論者：原 俊彦（札幌市立大学）
 中澤 港（神戸大学）

- 1) 月経不順の規定要因：生活習慣に注目して 玉置えみ（立命館大学）
 小西祥子（東京大学）
- 2) 不妊治療の経験と関連する人口学的、社会経済的、生物学的要因
 小西祥子（東京大学）
 玉置えみ（立命館大学）
- 3) 化学物質と妊孕力 吉永 淳（東京大学）
- 4) 日本人男性の精子数の現状はどのようになっているのか？ 岩本晃明（国際医療福祉大学病院）
- 5) 社会は誰に産んで欲しいのか—マイクロとマクロの人口ニーズ—
 早乙女智子（神奈川県立汐見台病院）

●テーマセッション② 国内人口移動統計の拡充と国内人口移動分析

組織者：大林千一（帝京大学）
 座長：松村迪雄（元総務省統計研修所）
 討論者：石川義孝（京都大学）
 井上 孝（青山学院大学）

- 1) 我が国の人口移動の現状と集計・公表の拡充—ニーズに対する総務省統計局の取り組み—
 西千奈美（総務省統計局）

- 2) 兵庫県における人口移動の変遷と地域政策上の課題 …………… 芦谷恒憲 (兵 庫 県)
- 3) 兵庫県神戸市および但馬地域の人口変動と将来人口—小学校区別分析の試み—
…………… 中川聡史 (埼 玉 大 学)
貴志匡博 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 4) 多地域モデルによる都道府県別シミュレーション推計の結果と考察
…………… 小池司朗 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 5) 捕らえにくい移動をどう捕らえるか—1年移動率の分析から—
…………… 林 玲子 (国立社会保障・人口問題研究所)

●自由論題報告 C

- C1 アジア I 座長：鈴木 透 (国立社会保障・人口問題研究所)
 - 1) 中国少数民族の人口政策 …………… 尹 豪 (福岡女子大学)
 - 2) 高齢者貧困リスクの日韓比較分析…………… 渡邊雄一 (日本貿易振興機構アジア経済研究所)
曹 成虎 (韓国保健社会研究院)
 - 3) フィリピンからの国際労働移動と移民政策 …………… 新田目夏実 (拓 殖 大 学)
- C2 アジア II 座長：衣笠智子 (神 戸 大 学)
 - 4) 移民は少子化問題を緩和できるか？—香港の事例を通じて— …… 梁 凌詩 (立命館大学(院))
 - 5) 近年のロシアの人口動態 …………… 田畑朋子 (北 海 道 大 学)

●自由論題報告 D

- D1 歴史人口学 座長：川口 洋 (帝 塚 山 大 学)
 - 1) 近世日本における都市(宿場町)の経済と人口 …………… 高橋美由紀 (立 正 大 学)
 - 2) 日本の年齢別人口統計発達史 …………… 廣嶋清志 (島 根 大 学)
 - 3) 水島府県別生命表における刊行経緯, 方法の変遷と生命表精度に関する認識
…………… 逢見憲一 (国立保健医療科学院生涯健康研究部)
- D2 就業と労働力 I 座長：水落正明 (南 山 大 学)
 - 4) 母親の非典型時間帯労働と子どもに対する投資への影響 …………… 大石亜希子 (千 葉 大 学)
 - 5) 日本人男女の就業時間：現実と希望のミスマッチ …………… 津谷典子 (慶應義塾大学)
 - 6) 農家における農業労働力雇用と国際人口移動 …………… 小島 宏 (早 稲 田 大 学)

●企画セッション③ オープンなネットワーク時代の人口学

～ビッグデータ、オープンデータ、そしてオープンなデータ分析とシミュレーション～

組織者・座長：河合勝彦 (名古屋市立大学)

討論者：白松 俊 (名古屋工業大学)

細井真人 (大阪経済大学)

- 1) 貢献者ランクと貢献者数の人口比に基づく Open Street Map のコミュニティ活動の分析
…………… 早川知道 (名古屋工業大学)
- 2) オープンデータとビッグデータ—データ・フォーマットと人口経済学への応用—
…………… 櫻井雄大 (桃山学院大学)
- 3) オープンなネットワーク時代の人口データ分析とシミュレーション
…………… 河合勝彦 (名古屋市立大学)

●自由論題報告 E

- E1 就業と労働力 II 座長：魚住明代 (城西国際大学)

- 1) 妻の就業と育児支援—個人内変動と個人間変動の検討— … 余田翔平 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 2) ジェンダーの視点からの育児休業制度の再考
—フランス・日本の女性育児休業取得者の比較を通して— …… 藤野敦子 (京都産業大学)
- 3) 日本における女性の就業状態別出生率 …………… 松倉力也 (日本大学)
森木美恵 (国際基督教大学)
- E2 アジアⅢ 座長：可部繁三郎 (日本経済研究センター)
- 4) ラオス南部水田農村の若者出稼ぎと村との関係 …………… 丹羽孝仁・中川聡史 (埼玉大学)
- 5) ラオス南部水田農村の人口動態率と国際人口移動 …………… 高橋眞一 (新潟産業大学)
- 6) 家系図復元調査によるラオス南部水田農村の結婚と出生力 …………… 西本 太 (長崎大学)

●自由論題報告 F

- F1 人口統計 座長：岡田 豊 (みずほ総合研究所)
- 1) 平成27年国勢調査の実施—ICTを活用した世界最大規模のオンライン調査—
…………… 保高博之 (総務省統計局)
- 2) シェアハウスに住む世帯の最近の状況 …………… 西 文彦 (総務省統計研修所)
- 3) 世帯構造と所得格差の変化と人口の推移—都道府県別データに基づく分析—
…………… 金子能宏 (国立社会保障・人口問題研究所)
- 4) 市区町村別年齢別登録人口データの最近の公表状況 …………… 山田 茂 (国士舘大学)
- F2 地域人口 座長：阿部 隆 (東北大学(院))
- 5) 地域別人口性比の特徴 …………… 坂井博通 (埼玉県立大学)
- 6) 孤立の高齢世帯の地域分布—2008年から2013年の変化— …………… 丸山洋平 (福井県立大学)
- 7) 東京圏郊外第3世代の居住地分布と世代交代 …………… 藤井多希子 (政策人口研究所)
- 8) 英語圏諸国との比較からみた社人研の地域別将来推計人口の誤差
…………… 山内昌和・小池司朗 (国立社会保障・人口問題研究所)

●自由論題報告 G

- G1 結婚Ⅰ 座長：武井 勲 (日本大学)
- 1) 日本の農家男子の結婚難—2002年就業構造基本調査による分析—
…………… 西村教子 (鳥取環境大学)
仙田徹志 (京都大学)
- 2) 女子大学生の男女交際に影響を与える要因分析 …………… 前田正子 (甲南大学)
- G2 結婚Ⅱ 座長：松浦 司 (中央大学)
- 3) 日本の夫婦における結婚の幸福と子供 …………… 吉田千鶴 (関東学院大学)
- 4) 未婚者の結婚願望に関する分析 …………… 西村 智 (関西学院大学)
- 5) 配偶者選択仲介行動とその変化に関する分析 …………… 永瀬伸子 (お茶の水女子大学)
(鈴木 透 記)

中国民政部政策研究中心との研究会開催

2015年6月12日(金)に、中国民政部政策研究中心より王傑秀主任(所長)が団長の訪問団が国立社会保障・人口問題研究所を訪れ日中の人口高齢化と社会保障制度についての研究会を行った。社人